

平成21年10月1日より「景観行政団体」になりました

仙北市は、平成21年10月1日に景観法(平成16年法律第110号)に基づく景観行政団体になりました。

景観行政団体とは、景観法に基づく景観行政を担う主体です。都道府県、政令市及び中核市は自動的に景観行政団体になり、その他の市町村は知事との協議・同意のもと景観行政団体になることができます。

景観行政団体になることにより、法に規定する景観計画を策定することができるなど、景観形成の方向性を示し、市民、事業者と行政が一体となって、仙北市らしい魅力ある景観づくりに取り組んでいくことができるようになります。

さらなる雇用の創出に向けて

各地域の雇用創造協議会から提案された事業を、国が選抜して委託する、厚生労働省の「地域雇用創造推進事業(パッケージ事業)」に仙北市雇用創造推進協議会が提案した事業構想が選ばれ、9月16日、秋田労働局職業安定部鈴木部長より、協議会会長である石黒市長へ事業採択通知が手渡されました。

仙北市雇用創造推進協議会では、観光産業を生かした雇用機会の創出を図るため、本年12月以降「販売強化の中核的リーダーの育成セミナー」(事業所向け)や「外国人観光客への対応が可能な観光産業スタッフの育成セミナー」「地場食材を使った料理の創作に関するセミナー」(求職者向け)など、地域ニーズに基づき、雇用機会を波及的に増大させる効果が見込まれるセミナー等を実施して行く予定です。事業期間は平成24年3月まで。事業規模は約4,200万円。雇用創出目標は102人です。

※仙北市雇用創造推進協議会構成員は、仙北市、仙北市商工会、秋田おぼこ農協(3地区)、仙北東森林組合、田沢湖観光協会、角館観光協会、西木観光協会、角館町物産協会、田沢湖物産協会となっています。



講演会収益金を田沢湖病院のためにいただきました

9月4日、仙北市民会館にて(有)ダルマヤ商店、(株)ダイナミック・サニートの主催、(株)日健総本社の後援で行われました「江口文陽教授講演会」において、市立田沢湖病院の更なる充実のために役立てて欲しいと講演会収益金の寄附がありました。

当日は、講演会に先立ち主催者の一人である(有)ダルマヤ商店の樫尾龍子さんより浦山副市長へ収益金の目録が手渡しされました。



おめでとうございます 白寿のお祝い

8月31日に真崎スエヨさんが99歳の白寿を迎えられ、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。



田沢湖地区 平成21年度安全狩猟射撃大会

大会期日: 8月30日

出場者: 14名

順位(敬称略)

第1位	小田文男	26点
第2位	大石 治	26点
第3位	千葉 勉	24点
第4位	渡辺勇吉	24点
第5位	大友勲夫	23点

(30点満点)